

## 平成19年度 第1回帯広市健康づくり支援部会議事録

日時:平成19年11月20日(火)19時~20時

場所:帯広市保健福祉センター 3階 視聴覚室

### 会議次第

- 1 開会
- 2 会議
  - (1) 前回議事録の確認
  - (2) 平成18年度保健事業の報告について
  - (3) その他
- 3 閉会

出席委員 佐和部会長、一ノ渡委員、川口委員、有岡委員、高橋委員(き)  
欠席委員 樽安副部会長、鈴木委員、高橋委員(セ)

### 議事録

#### 開会

本日は、大変お忙しいところお集まりいただきありがとうございます。

ただいまから、平成19年度第1回健康づくり支援部会を開催させていただきます。本日の委員の出席は委員8名中5名です。

はじめに、団体推薦の委員の異動について、ご紹介をさせていただきます。

帯広市医師会の上徳部会長が退任いたしまして佐和弘基部会長、帯広市食生活改善推進員協議会の村上委員に替わりまして、高橋セツ子委員となっております。

なお、委嘱状につきましては、事前に交付をさせていただいております。

また、新任委員の任期は、前任者の残任期間となっております。

それでは、これからの議事の進行につきましては、佐和部会長にお願いいたします。

#### 部会長

上徳先生の後を引き継ぎました佐和です。初めての会議になりますが、皆さまの協力の基に進めて行きたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、最初に前回議事録の確認について議題と致します。この議事録は、

事前に送られていましたがご質問、ご意見があればお願いいたします。なお、議事録は、この場でご確認いただいた後、公開される予定となっております。

【 議事録修正なし 】

部会長

次に、平成 18 年度保健事業の報告について議題といたします。事務局から説明願います。

事務局

それでは、平成 18 年度の保健事業について、ご説明いたします。

先に成人保健事業について健康推進課から、後に母子保健事業について、子ども未来部子育て支援課から説明いたします。

健康推進課の保健事業ですが、市民の生涯を通じた健康づくりと自立した生活の支援を実現するために、平成 18 年度「帯広市保健福祉センター」が開設いたしました。開設に伴う新たな事業の取り組みも合わせてご説明いたします。

まず、健康教育ですが、健康に関する知識の普及啓発として、保健師、健康運動指導士、理学療法士、栄養士などが地域に出向く場合と、講座による集団を対象として実施する場合があります。回数、人数につきましては、記載のとおりであります。

健康相談ですが、平成 18 年度からは、保健福祉センターにおいて、日程を決めずに随時対応し、また、月 1 回第 2 土曜日にも開館し相談に応じております。

また、身体だけではなく、こころの健康に関する相談については、必要に応じて精神科医師や心理相談員が対応しています。相談回数などについては記載のとおりであります。

生活習慣病の予防や早期発見を目的として基本健康診査やがん検診などを行っていますが、バスでコミセン等を回る集団検診と、指定医療機関を受診する施設健診があります。集団検診は年 98 日間であり、医療機関受診は通年となっております。受診数などは記載のとおりとなっております。

新規事業の「健康づくり評価事業」ですが、18 歳以上の市民を対象とした 1 日コースと、肥満があり、脂質異常症、高血圧、糖尿病で要指導となったいわゆるメタボリックシンドロームの該当者などを対象とした 3 ヶ月実践コースを実施しています。

回数、参加人数は記載のとおりとなっております。

次に同じく新規事業として、機器を活用しながら、身体的、精神的な回復を図る「リラクゼーション」事業があります。利用人数などは記載のとおりとなっております。

生活習慣病の予防や閉じこもり、寝たきり、認知症の予防などに対して、保健師や理学療法士などが家庭訪問を行っています。実、延人数は記載のとおりとなっております。

次に、新規事業の「身体障害者体力向上トレーニング事業」ですが、身体に障害のある方を対象として、健康増進を目的に実施しております。参加人数などは記載のとおりです。

介護予防事業ですが、平成18年度から、介護保険法の改正により地域支援事業が創設されました。高齢者が介護などを必要とする状態となることを予防するため、そのおそれの高い「特定高齢者」などを対象として、市内16ヶ所の福祉センターなどで運動などを行う「介護予防個別評価事業」を行っています。

また、高齢者が参加できる一般高齢者施策として、グリーンプラザを会場に温泉水と運動の効能を組み合わせた「いきいき温泉事業」を行っています。

回数、人数については記載のとおりです。

それでは、母子保健事業につきまして、ご説明いたします。

まず、資料の訂正をお願いいたします。4ページの2行目、ほんわかファミリー教室につきまして、実施回数を36回から18回に訂正お願いします。

では資料に基づき順次説明いたします。

妊産婦及び乳幼児の健康診査です。

妊婦の健康の保持増進を目的に、妊婦健康診査につきまして2回の公費負担を行っています。健康診査は、産科医療機関に委託し、実施しております。

前期1,470人、後期1,407人です。

また、出産予定日に35歳以上の妊婦については、超音波検査を行い225人受診しております。

次に、乳幼児健康診査につきましては、4つの月齢で健康診査を行い、2歳だけは必要な子について通知をし、相談を行っています。

4 か月児健診は、平成 18 年度からは、結核の予防接種である B C G 接種と併せて実施しております。17 年度まではおおよそ 88% の受診率でしたが、4 か月児健診と B C G 接種を同時実施し 98.5% と受診率が上がっております。

10 か月児健診は、18 年 6 月から実施しております。17 年度までは、7 か月児健診を集団で行ってございましたが、18 年度から月齢を変更し、小児科の医療機関に委託し行っております。受診率は 83.2% でしたが、19 年度は 9 月末で 85.2% と微増しております。

1 歳 6 か月児健診、3 歳児健診の受診数につきましては、資料のとおりです。

次ぎの幼児歯科健診につきましては、18 年 9 月から対象年齢を拡大しております。17 年度までは 1 歳 6 か月から 3 歳までの半年おきに一人の幼児が 4 回できる歯科健診を拡大し、1 歳 6 か月児から 6 歳までの 10 回としております。

受診者数は、延 7,338 人です。

妊産婦及び乳幼児の相談事業・教室事業・訪問指導について、ご説明いたします。母性相談室利用は 2,161 人です。内訳として、母子健康手帳交付時の個別面接 1,502 人で、その他に乳児や幼児の発育や育児の相談に応じたものです。

うまれてくる赤ちゃんのためのパパママあんしん相談は、妊娠中から生後 4 か月ころまでの赤ちゃんの相談に小児科医師が応じるもので、34 人の相談に応じております。

性の電話相談は、専用の電話により専門相談員が 391 件の相談に対応しました。

ほんわかファミリー教室は、初めて妊娠した妊婦さんとその夫と一緒に参加していただき、お産や赤ちゃんのお風呂の入れ方などについて、学習していただく教室です。夫が妊婦さんの格好を体験する内容も盛り込み、妊娠中から父親の育児参加意識を高めることを目的としています。また、妊娠中の栄養について学習するクッキングコースも隔月で行い、全体の参加数は 601 人となっております。

すくすく教室は、生後 3 か月くらいの第 1 子を持つ保護者の方を対象に、お母さん同志の交流や、赤ちゃんの体のこと、離乳食のことを学ぶ教室で毎月 1 回実施し、275 組の参加でした。

すこやか親子教室は、1 歳 6 か月児健診、3 歳児健診後に、育児支援、発達支

援が必要な親子を対象に行っており、延 1,349 組の参加でした。

家庭訪問は、初めて出産した妊婦さんと赤ちゃんを対象に、また乳幼児健診後に精神やことばの発達で個別に支援が必要な方を対象に実数 1,340 人、延 1,664 人訪問しております。

最後に、特定不妊治療費助成事業ですが、平成 18 年 8 月より事業を開始しております。不妊治療のうち、体外受精、顕微受精を受けたご夫婦の経済的な負担を軽減するために、治療費の一部助成を行っているもので、28 件の利用でした。

部会長

事務局からの説明につきまして、何か質問やご意見はございませんか。

委員

健康づくり評価事業 3 か月実践コースの実人数 73 人だが、もしわかれば要指導を必要とする方は何人いたのか、案内などを出した人は何人が教えて下さい。

事務局

平成 18 年度実績では、基本健康診査の対象者 29,900 人です。健診を受けた方は 9,789 人、要指導になったかたは 2,900 人です。

委員

2 歳児相談の必要な子どもというのは、どのような状況でしょうか。

事務局

1 歳 6 か月児健診は、1,361 人を対象としていますが、その健診受診後に、すこやか親子教室という健診後の教室事業や家庭訪問をしまして、ことばの発達や精神発達が気になるお子さん、またお母さんが心配しているお子さんを対象しております。対象者は 77 人となっておりますが、児童相談所の発達の判定をする職員や実際に療育をしている機関の保育士さんが 2 歳児相談事業のスタッフとして加わっています。より専門的な視点で相談対応が出来ますので、人数がしぼられております。

委員

ほんわかファミリー教室は 18 回の実施ということですが、クッキングコースについては何回で、内容はどんなことをしていますか。また、テーマもあったのですか。

## 事務局

クッキングコースは、18年度は6回、隔月で実施しております。栄養士が従事し、妊娠中に必要な栄養について学びながら調理実習をしています。

妊婦さん65人、旦那さんが4人の合計69人の参加がありました。また、この中で若干離乳食の話もしております。

ほんわかファミリー教室は、母子健康手帳交付時に初めて妊娠した方に案内しております。その中では、「栄養士から妊娠時に必要な栄養の話、簡単に料理をして楽しくおしゃべりしながら仲間作りのランチタイム、レシピの紹介もあります」ということで周知しております。

## 委員

いきいき温泉事業は、どういう方が参加されて、どのように実施しているのでしょうか。介護されている方でもいいのでしょうか。

## 事務局

65歳以上で希望される方が対象となっておりますが、送迎がないので自分で会場に来られることが条件のため、介護を要する状態の方は対象になりません。

内容は、体操などをした後に温泉に入っただき、その効能を組み合わせています。定員があるので、定員の枠内で申込に応じています。

## 委員

リラクゼーション事業について、広報に掲載されていますが何回か電話しましたが、自分の時間の都合と定員などで、まだ利用していません。回数が何回、定員が何人で、どれ位参加しているというような書き方をしていただかないとわかりづらい。

## 事務局

今年度からは、実施回数を増やして、どなたでもどうぞという日もあるので、お問い合わせいただきたいと思います。

## 部会長

事務局からの説明につきまして、ほかに何かございませんか。  
なければ、次ぎに予算の説明をお願いします。

## 事務局

資料2をご覧ください。

平成 18 年度の決算状況であります。保健衛生総務費、夜間急病診療費、予防費、保健センター費の 4 区分となっております。予算額、決算額の合計でご説明いたしますと、予算額 8 億 3,126 万 6 千円、決算額 7 億 9,807 万 6,957 円であります。増減では、3,318 万 9,043 円の減となっております。

この減額の主なものとしては、保健福祉センター管理運営費の減額であります。保健福祉センターのオープンに向けて、他の施設を参考に予算を組みましたが、光熱水費に不用額が出ました。また、母子保健指導による経費としては、幼児歯科健診の受診数の減、また、老人保健等推進に要する経費では、健診受診者の減や長期継続リース契約料の減があります。

部会長

何かご質問ありませんか。

委員

来年から行われる特定健診・保健指導についての帯広市の方針は、2 月の部会にでも提案されるのでしょうか。

事務局

来年度から医療保険者が特定健康診査などを実施することとなり、帯広市の場合、国保課が実施し、国保会計となります。具体的なことについては、現在検討しておりますので、方針は今年度ぎりぎりの時期になると思われま

委員

決算の主な事業にある高齢者や中学 3 年生・高校 3 年生を対象としたインフルエンザの予防接種は、無料でしょうか。

事務局

自己負担があります。中学 3 年生・高校 3 年生は受験生への対策として実施していますが、1 回あたり 1,500 円を 2 回補助。高齢者の場合は、1 回接種で 1,000 円の自己負担があります。中学 3 年生・高校 3 年生は受験生の申請は 11 月から受け付けており、高齢者の方は直接医療機関を受診して接種します。

委員

広報などにインフルエンザを実施している医療機関が掲載されていますが、実施しているのに医療機関名が落ちているところがあるのではないかと

事務局

記載を望まない医療機関があるので、記載されていないが実施している医療機関もあります。

部会長

他にありませんか。なければ議題については、終わります。「その他」で事務局の方からございますか。

事務局

その他として、「けんこう帯広 21」の中間評価などについてご報告いたします。

平成 19 年度は、中間評価を行うために、市民アンケート調査を行なう予定になっておりました。今年の 8 月 19 日から 9 月 10 日までの期間で、市民のアンケート調査を実施しております。現在集計を終了し、その後分析中であります。

次回の 2 月には、今回のアンケート調査を踏まえて数値目標などを勘案しながら報告したいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

部会長

次回の健康づくり支援部会の日程ですが、2 月頃を予定しています。

以上で予定の議事は終了いたしました。本日はこれで閉会と致します。どうもお疲れ様でした。